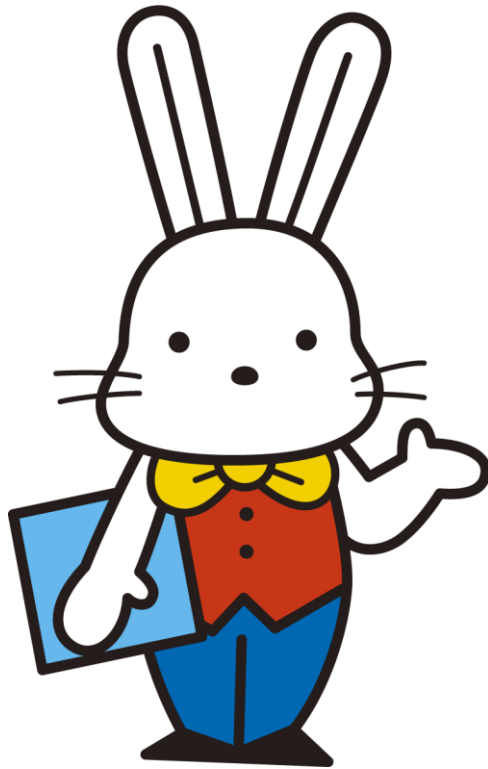


第 1 章 調査の概要



1 調査の目的

- (1) 市民の健康状態や健康づくりの現状などを把握する。
- (2) 「ふくしまし健康づくりプラン2013」の目標達成状況を評価し数値目標などの見直しを行い、次期計画「(仮) ふくしまし健康づくりプラン2018」策定の資料とする。
- (3) 「福島市食育推進計画」における評価指標の現状の把握のための資料とする。

2 調査客体と調査方法

《一般》

対 象	18歳から84歳（年齢基準日：平成28年4月15日）
抽出方法	地区(支所)別・各年齢層(5歳階級)・性別に偏りが無いように人数を按分し、住民基本台帳から無作為抽出した 6,023名
調査方法	郵送調査法
調査期間	平成28年5月30日～7月22日 送付、回収

《追跡》

対 象	平成17年度福島市民の健康と生活習慣調査で回答のあった者
抽出方法	対象者を各年齢層(5歳階級)の人口分布と類似するように按分し、無作為抽出した 1,505名
調査方法	郵送調査法
調査期間	平成28年5月30日～7月22日 送付、回収

《学童思春期》

対 象	小学生・中学生・高校生
抽出方法	市内の全小・中・高校を対象に学年組を統計的に指定した 2,687名 (在籍日：平成28年4月15日現在)
調査方法	各学校長宛に配布依頼し、留置き回収 小学1～4年生は保護者記入依頼、小学5年生以上は本人記入
調査期間	平成28年5月～6月 配布・回収

3 調査項目

*項目で●(黒丸)は、今回の調査で新規に加えた調査項目内容

区分	質問項目	回答	一般追跡	小1～4年生	小5・6年生	中・高校生
属性	性別	選択	○	○	○	○
	住所	選択		○	○	○
	年齢	記入	○			
	学年	選択		○	○	○
	勤務形態	選択	○			
	家族構成	選択	○			
健康観		選択	○			○
体格	身長・体重(小数一位を四捨五入)	記入	○			○
	体格指数 BMI	計算	○			高
	ローレル指数	計算				中
	自分の体型イメージ	選択				○

最近1年間の検診受診状況		選択	○			
区分	質問項目	回答	一般追跡	小1～4年生	小5・6年生	中・高生
健康維持	健康維持のために心がけていること	記入	○			
	あるの場合 内容 きっかけ	複数選択 複数選択	○ ●			
	ないの場合 理由	複数選択	○			
栄養・食生活	1日3食食べているか	選択	○	○	○	○
	朝食摂取	選択	○	○	○	○
	家族と一緒にの食事	選択		○	○	○
	栄養バランスに気をつけた食生活	選択	○			
	塩分摂取に気をつけているか	選択	○			
	主な食品の摂取頻度（16種）	選択	○	○	○	○
身体活動・運動	普段の運動状況、頻度 （小中高では授業以外の運動）	選択	○	○	○	○
	あるの場合 種類・1回あたりの時間	複数選択	○	○	○	○
	一日にテレビ・ビデオ・ゲームをする時間	選択		○	○	○
	ロコモティブシンドロームの認知度	選択	●			
歯科	現在の保有歯数	記入	○			
	歯みがきの回数	選択	○			○
	歯肉の状態	選択	●			●
	咀嚼の状況	選択	●			
休養	睡眠による休養	記入	●			●
	就寝時刻・起床時刻の規則性	選択		○	○	○
	就寝時刻・起床時刻	選択		○	○	○
	よく眠れているか	選択		●	●	
	最近1か月間のストレス感	選択	○			○
	あるの場合 ストレスの解消有無	選択	○			○
飲酒	飲酒状況	選択	○	○	○	○
	あるの場合 飲酒頻度・量	選択	○			
	あるの場合 きっかけ・すすめた人	選択		○	○	○
喫煙	喫煙状況	選択	○	○	○	○
	あるの場合 禁煙したいと思うか	選択	○			
	あるの場合 きっかけ・すすめた人	選択		○	○	○
	受動喫煙の機会の有無	選択	●			
	あるの場合 場所	複数選択	●			
	同居家族の喫煙状況	選択	●	●	●	●
	たばこの健康への影響	複数選択	○			○
食育関連	食育に関心があるか	選択	○			
	食品の選択や調理に関する知識	選択	○			
	農業体験の有無	選択	●			

区分	質問項目	回答	一般追跡	小1～4年生	小5・6年生	中・高生
震災後の変化	生活習慣の変化の有無 (5項目：①栄養・食生活②身体運動・運動習慣③休養・睡眠④飲酒⑤たばこ)	選択	○			
	悪化した食生活	選択	●			
	減った身体活動・運動習慣	複数選択	○			
	悪化した休養・睡眠	複数選択	○			
原発事故直後の健康への放射線の影響についての不安		選択	●			
現在の健康への放射線の影響についての不安		選択	●			
地域活動への参加の有無		複数選択	●			
健康づくりをするために必要なもの		選択	○			
その他		記入	○			

4 集計方法

データ入力には委託業者が実施。集計は、表計算ソフト「エクセル」及びエクセルアンケート集計解析ソフトを使用し、健康推進課の担当者が福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座の指導のもとに実施した。(学童思春期の対象者については福島市に在住と答えた者のみ集計)

なお、割合は小数点2位を四捨五入したため合計で100.0%にならない場合がある。

